

L I M

酉の市

参考サイト : <http://www.otorisama.or.jp/kotoshi.html>
Wikipedia 他

毎年11月の酉の日に行われています。

年末になると季節の話題としてニュースなどでも取り上げられることの多い酉の市。
毎年11月の酉の日に行われ、勢いのよい手締めで「縁起熊手」を売る露店が並ぶ年中行事として、晩秋の風物詩としてもお馴染みですね。
なお、今年の酉の日は11月11日と23日になります。

元は収穫祭が始まりでした。

酉の市の始まりは江戸時代初期にさかのぼります。
武蔵国南足立郡花又村(現在の東京都足立区花畑)にある大鷲神社が本酉と呼ばれ、当時の周辺住民の収穫祭が始まりとされています。

その後、江戸後期以降から現在に至るまでは、主に浅草の鷲(おおとり)神社と酉の寺 長國寺で行われる酉の市が現在もにぎわいを見せており、鷲神社だけでも熊手を売る露店の数は100~150、人出は70~80万人とされる大きなお祭りです。

ここで売られる「縁起熊手」は鷲が獲物をわしづかみする事に例えて、「福を掻き集める、鷲掴みにする」といった意味が込められています。

この他には同じく縁起物として頭の芋(唐の芋)や栗から作った「黄金餅」があり、頭の芋から「頭を取る」や芋は小芋を多くつけることから「子宝に恵まれる」として縁起物とされてきました。
時代は移り「切り山椒」に代わっていますが、こちらも「風邪をひかない」という縁起物とされています。

今では西日本にも伝わっています。

現在では関東地方だけでなく中部、関西にも酉の市の風習が伝わっています。

● 酉の市で有名な神社

- ・大鷲神社…………… (東京都足立区)
- ・鷲神社…………… (東京都台東区)
- ・酉の寺・長國寺… (東京都台東区)
- ・花園神社…………… (東京都新宿区)
- ・大國魂神社…………… (東京都府中市)
- ・大安寺…………… (静岡県浜松市)
- ・長福寺…………… (愛知県名古屋市中区)
- ・大鳥神社…………… (大阪府堺市)

など



こういう時期に外で飲む甘酒の美味しいこと美味しいこと……